◎テーマと概要

40代ご夫婦2人とミニチュアダックス1匹の住まい。

農家のご主人が育ち受け継いだご自宅は農業が盛んな濃美でよく見かける農家さん特有の住宅形態。

10年程前からお付き合いがあるご主人から今回ご相談頂いたのは、母屋と門長屋を繋ぐ30年程前に増築されたLDKと水周りの集まる部分。

母屋は少し前に亡くなられたおばあちゃんの部屋と使っていない和室、門長屋は1階が作業部屋(出荷物の仕分けと梱包)と車庫、2階が寝室という配置。

夫婦で農業を営む2人にとって、外でのカ仕事のあとのくつろぎの場であるLDKと水周りを「夏は涼しく！冬は暖かく！オシャレに！」というのがご要望であり今回のテーマである。

◎ポイント

・改装範囲の床・壁・天井は下地組から全て(一部土壁除く)撤去し断熱材をいれ、サッシも全て取り替えた。
外気の影響を受けづらくなり、空調の効きもよくなったので、暑い寒い住まいから涼しい温かい住まいになった。

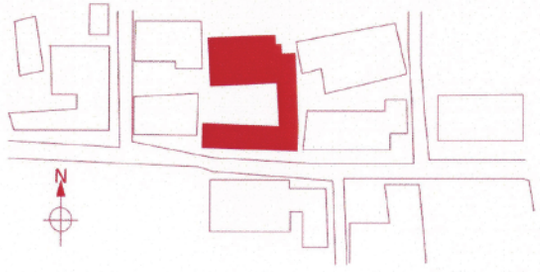
・壁付けI型キッチンからL型に変更したため、家事動線がコンパクトになり調理の作業効率が上がった。
対面と違いリビングに居ながらキッチンに立っていられる感じが良いと奥様に気に入っていただけた。大人だけの暮らしならでは。

・思いきってサニタリースペースを南側から北側へごっそり移動し、一番陽当たりの良い場所をリビングに配置した。
夕方陽当りが良すぎる掃出し窓はLOW-Eガラスを採用しご主人が心配していた西日対策に。
ごろんと寝転んでくつろぎたいご主人のためにリビング床の3帖分を畳にした。

・細長い建物のため狭く感じやすいが、既設の梁を出し、天井を屋根なりにすることで開放的な印象に変わった。

・リビング側の壁一面に調湿・脱臭効果のあるタイルを貼ることで、空気清浄と共に空間のアクセントとなった。

◎データ



所在地　：田原市和地町
築年数　：30年(母屋＆門長屋不明)
建て方　：木造(在来軸組工法)
構造階数：1階
※母屋1階、門長屋2階
延べ面積：53.27㎡
※母屋115.9㎡
門長屋165.62㎡(車庫含)

工事面積：51.34㎡
工事期間：2ヶ月
完成年月：平成27年3月

③打合せ前からご主人がこの色！と決めていたシャンパンゴールドのＬ型キッチンは作業効率・収納力 UP はもちろん、インテリアにも。

④⑤既設の梁の状態が良かったので、表面の磨きと塗装で仕上げむき出しに。空間が広くなると共に LDK 全体のアクセントになった。南壁面に貼ったタイルは一緒に生活するダン君を想って空気清浄効果のあるものを採用。ナチュラル色なので重たいタイルでも圧迫感無し。

⑥ご主人こだわりの小便器と洋式便器が並ぶトイレはアクセントクロスでカッコよい空間に。

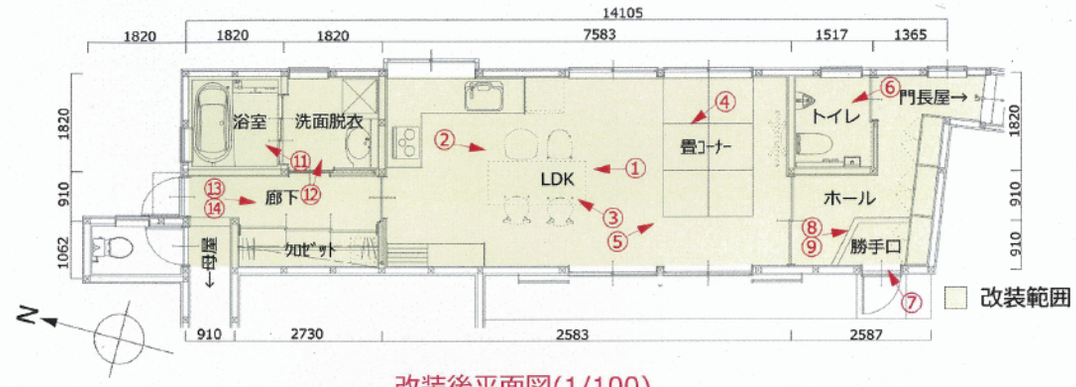
⑦勝手口の土間部分とホール部分を既設より広くとった。日中勝手口での出入りが多いので少し広くなるだけで使いやすさ抜群。

⑧⑨⑩もともと勝手口には収納が無かったため土間に靴が並び、床に物が直置きしてある状況だった。今回大容量のシューズクロークを設けたので履物類がスッキリ納まるのはもちろん、棚が可動式になっているので背丈のある掃除機等も収納可能になった。クロークは浮かせて設置することで、視覚的にスッキリする効果と中履を置くスペースとして使えるメリットも。

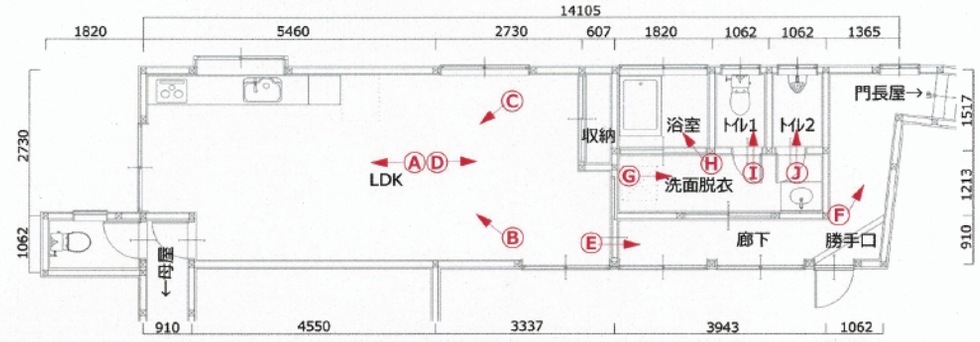
⑪在来浴室からシステムバスに変わった浴室は、断熱性・清掃性も良くなり、タイルの割れの心配もなくなった。

⑫以前は窓がなく廊下兼用のようなスペースだった洗面脱衣室は、今回間取り変更することで日中も換気しやすいルーバー窓を設け 1 坪分のスペースをしっかり確保した。

⑬⑭北側に移動したサニタリー前の陽も当たらず部屋として条件の良くない場所は 1 間半のクロゼットを設置した。



改装後平面図(1/100)



改装前平面図(1/100)

ⒶⒷⒸⒹ既設の LDK は付近に収納が乏しいため置き家具が壁面に並び、細長い空間をさらに強調させていた。天井も経年変化で色がつき、全体的に暗く狭い印象であった。Ｉ型キッチンは横に長く、家事効率の悪さが奥様の悩みであった。

Ⓔ勝手口から近く陽当りの良い好条件の場所は通過するだけの長細い廊下になっており、もったいない配置であった。

Ⓕ勝手口からの廊下は変形で、掃除道具が隅っこに並べられていた。手前の柱は勝手口に近く、圧迫感があった。

ⒼⒽ①②細長い洗面脱衣は換気が悪く、通路兼用のため収納場所がない。そこから入る浴室とトイレはタイル仕上げになっており、冬の寒さと清掃性の悪さが悩みであった。重たく暗い印象も。